

修正案提案理由説明 (図書館整備事業等)

議案第百二一号 一般会計補正予算(第四回)について、教育委員会関係に係る日新高校の学科改編周知経費百万円、永和図書館整備事業三百八十万円を減額するとともに、図書館整備事業に係る債務負担行為限度額五千二百万円も減額する。

教育委員会はこれまで、日新高校の活性化には体育科の設置が必要と繰り返し主張しながら、今議会に突然普通科総合選択制スポート健康エリアという、議会で検討すらしていない改編案を出してきた。このこと

討論

公明党 自由民主党 リベラル東大阪 市議会自民党クラブ

議案第九十七号、九十八号、百一十号の特殊勤務手当復元の議案に賛成する。本市の特殊勤務手当は、全国的に見て突出していたが、当局による改善は遅々として進まなかった。よって我々四会派に自民党市政刷新クラブを加えた五会派

は、市長と教育委員会の意思統一のなさ、将来の子供のために必要なものを判断できないリーダーシップの欠如と断言せざるを得ない。また図書館整備事業については、永和図書館の危険性を認識しているにもかかわらず、建設計画がいまだ示されていない。市民の安全を守る観点からも最優先すべき解体経費を含まない移転ありきの予算である。これらは長尾尾共産市長の無責任極まりない姿勢であり到底認めるところはできず、減額修正するものである。

は、見直しの期間を与えた上で、特殊勤務手当廃止の議案を前回定例会に提案し可決された。異例とも言える方法だが、その結果、長年できなかった見直しが一カ月未満でできた。決して完全な見直し案ではないが、次回定例会には職責をかけた提案するとの行政管理部長の発言を信じ、我々四会派は特殊勤務手当を一旦復元させる議案に賛成する。今後もし社会経済情勢や市民の思いに合わせ見直すよう強く求める。

議案の会派態度表 (賛成 × 反対)

Table with columns for Party Name (議案名) and various political groups (公明党, 自由民主党, etc.). Rows list various budget amendments and administrative reports.

なお前回定例会で可決した特殊勤務手当廃止の議案を公布せず、再議にもかけず放置した市長対応は不可解であり、強く指摘する。

また議案第百三十号は、高齢化に伴う医療費負担を公平化し、全国市町村加入の都道府県単位の広域連合で保険財政基盤の安定化を図る制度であり賛成する。

職員給与と条例を初めとする特殊勤務手当関連の三条

十日を超えて公布することは法律違反であり、地方自治法で定められた正規の手続きのつとり条例提案をすべきである。

議案第九十七号、九十八号、百一十号の特殊勤務手当復元の議案に賛成する。

議案第九十七号、九十八号、百一十号の特殊勤務手当復元の議案に賛成する。